

淡江大學九十三年學年度技術學院在職專班招生考試試題

9-1

系別：應用日語系

科目：日語閱讀測驗

准考項目請打「○」否則打「×」
X 簡單型計算機

本試題共 2 頁

次の文章を読み、下の問いに答えなさい。

本試題雙面印刷

1. 私鉄の通勤電車を三十年近く利用している。電車のなかでは本を読むが、疲れると車内を観察してすくすくする。すると、なにげないことが気になつたり、小さいことにハラが立つたりする。

「そんな、どうでもいいことにハラを立てるのは、若さがなくなつた証拠だ」と、知人はいう。「そうかな、やっぱり」と私は苦笑するが、納得したわけではない。

自分のハラ立ちを、その知人にいわせればウツウツとこだわっている。

2. たとえば、込んでいる電車に乗り、吊り革にたどりついたら、目の前の座席の乗客が平然と脚を組むか、長い脚を開き、掌々と前に突き出していたとする。

そんなとき、迷惑そうな顔をチラッとみせるだけで、何も言わないのが、電車の中のマジョリティだ。

その我慢強さには、脚を突き出す乗客の存在以上にイライラさせられる。

じつは脚を突き出しているのはほとんど若者たちだ。こういう若者の前に立つと、今の私は、一言いわないと気がすまない。

できるだけ種々に「申し訳ないが、脚を引つ込めてもらえないか」というと、相手はたいていビクンとする。続いて、あわてて脚をたたむ者もいれば、ブスンとした顔でシブシブという場合もある。どちらにしても、迷惑な脚は引つ込む。

相手が拒否したり、言い返したりするとめんどろたとは思うが、そういう事態になつたことはない。

3. 通勤電車の中は、なにかにつけて乗客がモノを奪うのを運送している沈黙の社会である。

冬、暖房が効きすぎて、大半の乗客が汗をかいているのに、だれも窓を開けようとしていない。「その窓、開けてもらえませんか」と言う人もいない。そうして、全員が暑さにじつと耐えている。

座席に人半分だけのすき間があり、詰め合えば一人座れるのに、「詰めてもらえないか」と言う人はそれほど多くはない。まして、座っている人が「詰めますから、どうぞ」と申し出ることはもっと少ない。

モノを奪う社会では、ケンカは越ごりにくい。繰り返ると、三十年間、車内で乗客同士が激しく争うのを目撃したのは一度だけだ。

体を押し合いながらの車内で、こども争いが少ないのを、私は日本人の美徳の一つだと思ってきた。

今は、ほんとうに美徳なのか、と悪いはじめています。

(1) 私たちの社会は押し合いの社会だというのが、じつは主張し合い、助け合うことを避けてきただけではないのか。その結果、争いが少ないのだとしたら、一層のゆるまな社会にすぎない。

4. (2) 通勤電車のなかで乗客たちがモノを奪おうとしないのは、他人には立ち入らず、偏つけ合わずにゆこうと思つているからだろう。

我慢強いだけではなく、他人にやさしくしようと思ひ、また、他人からやさしくされたいと思つている人たちなのだ。

だが、ほんとうは保身なのだといつたら、はたしてどんな反論があるだろうか。

そして、これがいちばん気にかかるところだが、いざというときに言いたいことをいうことを放棄してしまつていくようにも思えるのである。

P1

淡江大學九十三年學年度技術學院在職專班招生考試試題

系別：應用日語系

科目：日語閱讀測驗

准帶項目請打「○」否則打「×」	
×	簡單型計算機

本試題共 2 頁

問 1、文章の中にある漢字の読み方を書きなさい。20点

- (1) 証拠 (2) 苦笑 (3) 迷惑 (4) 我慢 (5) 穩便 (6) 遠慮
- (7) 沈黙 (8) 目撃 (9) 保身的 (10) 放棄

問 2、下記の言葉の意味を中国語で説明しなさい。30点

- (1) 気になる (2) ハラ立ち (3) イライラ (4) 気がすむ
- (5) 脚をたたむ (6) ぬるま湯 (7) なにげない (8) 吊り革
- (9) モノをいう (10) 脚を組む

問 3、下記の言葉を使って新しい文を造りなさい。(造句)、20点

- (1) まして (2) できるだけ (3) 納得する (4) 繰り返る

問 4、傍線のあるところの文章を中国語に訳しなさい。20点

- (1) 私たちの社会は、...
- (2) 通勤電車のなかで、...

問 5、この文章から、日本の電車に乗る時、他人に迷惑をかける行為はどんな行為であるかがわかったか。二つをあげて日本語で説明しなさい。10点